

運営推進会議議事録

事業者名 医療法人社団 誠船會 ふなとりハビリセンター
サービス種類 地域密着型通所介護
開催日時 平成 29年 4月 11日(火) 18:00～19:00
開催場所 ふなとりハビリセンター 機能訓練室

出席者 目黒区役所 担当課職員 1名
利用者 1名
利用者家族 1名
地域代表 清水町 町会 1名
見識者 (ケアマネージャー) 1名
施設職員 2名

議事 出席者の紹介
施設紹介及びサービスの特色
一日の流れ、利用者状況報告
機能訓練体験
意見交換

施設紹介

設立の流れ

H.13年5月1日～H.18年6月30日 中町1丁目に於いて通所リハビリ施設として事業を開始
H.15年7月1日 現在の目黒本町2丁目に転居
H.18年7月1日より 通所リハビリから通所介護に業態変更し現在に至る

事業方針

要介護者等の心身の特徴を踏まえて、利用者が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、さらに利用者の社会的孤立感の解消及び心身機能の維持並びに家族の身体的・精神的負担の軽減を図る為に、必要な日常生活上の世話及び機能訓練等の介護、その他必要な援助を行う。

特色

体力・筋力向上を目指す運動特化・機能訓練に特化したサービスを提供しています。
個別のプログラム訓練、グループエクササイズ、口腔体操を組み合わせたバランスの良い機能訓練を提供しています。

サービス提供内容

要介護1～5
要支援1～2の方がご利用頂けます。

営業時間

8:30～17:30 月から土
定休日 日曜、祝日
夏季休暇、年末年始休暇あり

サービス提供時間

3時間以上5時間未満

利用定員 18名

AM 9:00～12:15

PM 13:15～16:30

送迎サービスあり

自己通所も可能

一日の流れ

AM

8:30 送迎車出発
8:40 お迎え
8:50 来所
バイタルチェック
8:55 物理療法・温熱療法
9:05 個別プログラム
10:30 機能訓練体操
11:50 水分補給・休憩
12:00 送迎車出発

PM

12:45 送迎車出発
12:50 お迎え
13:00 来所
バイタルチェック
13:05 物理療法・温熱療法
13:15 個別プログラム
14:40 機能訓練体操
16:00 水分補給・休憩
16:10 送迎車出発

利用者の状況報告

H.29.4月現在

年齢・性別

	50代	60代	70代	80代	90代	計
男性	2	5	16	26	4	53
女性	0	3	15	27	8	53
計	2	8	31	53	12	106

※ 80代、90代の方の割合が増えてきている。

介護度

	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5
男性	2	5	16	20	6	3	1
女性	16	12	8	7	7	2	1
計	18	17	24	27	13	5	2

※ 男性は要介護の方が多い、女性は要支援の方が多い。

当センターの訓練の特徴

物理療法を取り入れる事で痛みの緩和、訓練による怪我の予防を図り、身体を動かしやすい状況を作りその上で訓練を実施します。

個別の疾患に合わせた訓練メニューを提供しています。

遅筋と速筋両方を鍛えます。有酸素運動と筋力訓練をバランスよく組み合わせて行います。

全体体操では大腰筋訓練を意識的に取り入れ老化、転倒を予防を図っています。

機能訓練体験

機能訓練プログラムを約20分程体験。
(物理療法、運動療法を各10分)

質疑応答

Q 毎日通所する事は可能か。

A 要介護の方は週3回、要支援1は1回、要支援2の方は2回迄。

疾患を抱え、介護保険の認定を受けている方々の為、疲れが残らない程度に行う事も大切と考えている。
特定の方だけでなく多くの方に参加頂きたいと考えると送迎の関係もあり現状3回が上限となっている。

Q 男性の方が多いのは珍しいのでは。

A 運動特化型の施設の中でも、しっかりと機能訓練を行う、病院の機能訓練に近い、運動量も多い等というイメージがケアマネージャーや家族に定着しているからではないか。男性の場合はご本人お意思で来られる方よりも家族の勧めや身体状態の低下を余儀なくされ必要に迫られて来られる方が多い為、当センターを選ぶ方が多いのではないかと。

女性の方が、機能訓練だけでなくヨガ等、機能訓練にプラスアルファを求め、おしゃべりのできる雰囲気やおしゃれさ等、楽しむ目的に多様性を求めている方が多いのではないかとと思われる。

Q どの位長く利用されている人がいるのか。

A 12~13年されている方もいます。

身体機能の向上を目指すのはもちろんだが、維持するという事もとても大切だと思っている。

80代、90代の方も増えているおり、今の生活を維持するという事が重要な目標や課題となる場合もある。

Q 当センターへの要望はありますか。

A ふなとの良いところは10年以上お付き合いをしているが職員の入れ替えが少ない事だと思う。

利用者にとっては職員が変わらないことはとても大切だと思う。

Q 他の運動特化型のデイサービスと比較して当センターに望む事、改善をして欲しい事はないか。

A 運動特化型の施設が増えヨガ、マシン中心、マッサージ等色々なスタイルがある。ケアマネージャーとしては色々あった方が選択の幅が広がり良い。

A 他のところと同じ様な事をしてしまったら個性がなくなってしまう。他は軽めのソフトで女性向けと考えている。病院のリハビリ目的に近い事を提供してくれるのはふなど以外にないと思っている。今のスタイルを貫いてほしい。

Q 体調不良者発生時の対応は

A まず家族、ケアマネージャーに連絡する。状況により主治医に連絡を入れることもある。緊急を要すると判断した場合は救急搬送の要請する。